

近畿建設リサイクル表彰	会 長 賞
受 賞 者	奈良総合リサイクルセンター株式会社 山本健土木興業株式会社 山本商事株式会社
所 在 地	奈良県 御所市
受 賞 テ ー マ	建設系産業廃棄物から固形燃料R P Fを製造

**【取組概要】**

- ・奈良総合リサイクルセンターでは産業廃棄物を破碎・減容固化し、固形燃料R P F (Refuse Paper & Plastic Fuel) を生産している。
- ・原料は主に廃プラスチック類・紙くず・木くず・繊維くず・ゴムくずなど建設系混合廃棄物から選別・収集したものであり、さまざまな廃棄物を効率的に選別する多機能型粗選別機、選別制度及び稼働条件の自由度が高いエアテーブル式高精度比重差選別機、アルミ選別機さらに、近赤外線によって混合廃棄物の中からPVCやPVDCなどを選び分け、品質基準を満たしたR P F原料を收拾できる光学式選別機のラインは、手選別の負担を軽減し、コストダウンも計れる。
- ・選別機最新鋭の精密な選別技術は、品質が安定した高カロリーのR P Fを作り出し、納入先から高い評価を得ている。
- ・R P Fは化石燃料の代替として、製紙工場・鉄鋼工場のボイラー燃料やコークス燃料に使用されている。石炭などの将来枯渇の心配がある天然資源への依存を低減させるものとして、期待と需要が高まっている環境保全型新エネルギーといえる。
- ・R P Fは石炭と比べて燃焼時に豊富な熱量が得られる上、CO<sub>2</sub> 排出量が約3分の2に抑制されるという特性を持っている。

**【評価】**

リサイクルが困難とされている建設混合廃棄物からRPFを製造しており、その製造量も国内トップクラスであることから、特に優れた取組であると評価できる。



プラントの様子



R P F